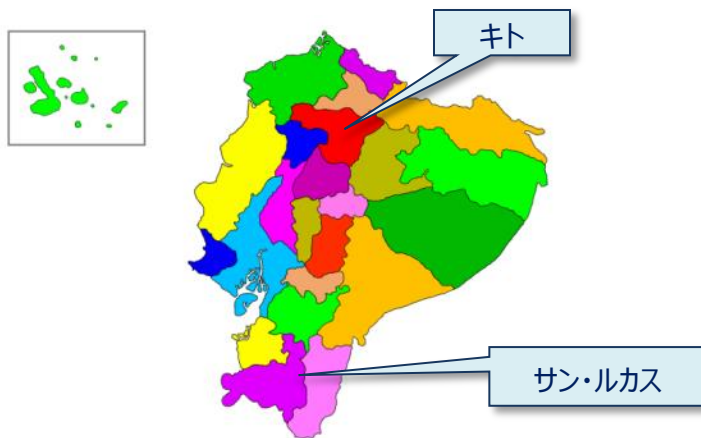


「サン・ルカス橋梁建設計画」

在エクアドル日本国大使館において、平成26年度草の根・人間の安全保障無償資金協力「サン・ルカス橋梁建設計画」のための、当館とサン・ルカス自治会による贈与契約署名式が行なわれました。

サン・ルカス自治会中心部から南東方ブンケ地区方面道の約1.6 km地点に位置するサン・ルカス川は、同自治会中心部とブンケ地区並びに更に北東方に点在する5地区を結ぶ交通の要所です。同川には、2005年に同じく地域住民の労働奉仕によって、丸太と板で自動車が行き来できる幅が既存歩道橋に追加されました。しかし、既にコンクリート製の基礎構造は崩壊しており、応急処置として追加された木造部分は危険な為、約2年毎に架け替えの作業を強いられています。なお、現在は安全性が確保できない為全ての中型車両以上は川の中を通らざるを得ず、鉄筋コンクリート製の新たな橋梁の設置が求められています。

本計画は、前述の地区において1橋梁を建設することにより、安全な交通を確保し、地域住民の生活環境の向上に貢献しようとするものです。



供与額: 8,164,005円
贈与契約締結日: 2014年10月3日

計画実施前



署名式

